

当社は1969年にダストコントロール事業(玄関マット、モップのレンタル)で創業した。かねてより「共創」を経営理念に掲げ、「CS(顧客満足)」「ES(従業員満足)」とあわせて企業として追求してきたのが、「社会貢献」と「環境への取り組み」という2つのキーワードである。

2018年7月に「ジャスト」から「ウォータースタンド」へ社名を変更したが、これもまさにこのキーワードに基づいた当社の意思表明であった。「ウォータースタンド」は、社名であると同時に、現在当社のコア事業である水事業の主力商材、水道直結式ウォーターサーバーのブランド名でもある。社名とブランド名を統一することで、この事業に対す



サーバーはデザイン性も高く、ニーズにあわせてさまざまなタイプをそろえている



水筒と組み合わせることで便利さや快適さ、環境への貢献度が飛躍的にアップする

「CS(顧客満足)」「ES(従業員満足)」とあわせて企業として追求してきたのが、「社会貢献」と「環境への取り組み」という2つのキーワードである。

文化が浸透しつつあるなか、近年は海洋汚染の脅威としてマイクロプラスチック問題が大きく取り上げられている。持続可能な経済発展に目を向けたとき、一刻も早く水文化のイノベーションを図るべきであり、当社はウォータースタンドと水筒を組み合わせることでこのイノベーションを起こそうと考えている。

ウォータースタンド株式会社

- 資本金：5,000万円
- 設立：1969年3月
- 従業員数：526名(2018年6月30日現在)
- 本社所在地：〒330-0854

埼玉県さいたま市大宮区桜木町
4-463

- 事業内容：WATER STAND(水道直結式浄水器)レンタル、ダストコントロール商品(玄関マット・モップ)レンタル、トナーカートリッジ販売

- URL：<https://waterstand.co.jp>

当社の意気込みを表した。水道直結のウォータースタンドは、水のボトルをサーバーにセットするボトルウォーターと比較して、ボトリングによるプラスチックゴミの発生やボトルを配送する際のCO₂の排出を、すべてカットできるという点で圧倒的に環境負荷が少ない。さらにもう1つの魅力として、水道につなげるだけで逆浸透膜技術による高品質の水を提供できることが挙げられる。ボトルウォーターやペットボトルの

MESSAGE

浄水器と水筒で
日本の文化を変える

社長
本多 均
ほんだ ひとし



経団連のSDGs(持続可能な開発目標)に対する取り組みに共鳴し、このたびに入会させていただきました。当社は今年3月で創業50周年を迎え、それを機に社名を「ウォータースタンド」へ変更し、それまでは1都6県だけであった営業エリアを一気に日本全国へ展開致しました。日本で1年間に使用される使い捨てペットボトルは230億本にもなります。その10%削減を会社のミッションとして掲げ、脱プラスチックやマイクロプラスチックの課題解決に向け、取り組みを行っています。ウォータースタンドの浄水器と水筒の組み合わせで日本の文化を変えるべく、65歳社長、ベンチャー企業の心境でまい進中です。